

# 平成 28 年度事業報告書

公益財団法人 千葉市産業振興財団

## 第 1 事業の概要

### 1 中小企業の経営革新並びに新事業創出の支援に関する事業

当財団は、中小企業支援法に基づき中小企業支援の「指定法人」として千葉市から指定を受けるとともに、中小企業新事業活動促進法に基づき新事業支援体制の「中核的支援機関」として千葉市から認定を受けており、引き続き各支援機関と連携を図りながら、設立の趣旨に基づき、中小企業の経営革新並びに新事業創出の各種支援事業を展開した。

「公益目的事業」として、【公 1】産業振興に関する事業を実施した。

この事業は、中小企業等の経営や技術的課題、販路拡大等に対し、コーディネーター・専門相談員等による伴走型支援を行った。

中でも中小企業等の個々のニーズに合わせた支援を充実させ、ニーズ対応型支援事業として積極的に取り組んだ。

また、新たに中小企業等の円滑な事業承継の支援にあたり、セミナーの開催や事業承継計画の策定支援を行うとともに、大規模災害等の緊急事態における企業の危機管理対策への取組みを支援するため、BCPセミナーを開催した。

さらに、組織研修の最先端メソッドである、レゴ®シリアスプレイ®手法を活用した研修を公的な企業支援機関として初めて開催した。

なお、財団設立 15 周年記念事業として、市内中小企業の技術特性等に関連する研究シーズの発表を大学等が行う、産学合同技術シーズ交流会を開催し、中小企業等と大学研究者等のマッチング支援を行った。

「収益事業」としては、【収 1】産業振興施設の管理運営及び会議室の貸与等に関する事業を実施し、千葉市ビジネス支援センターの指定管理者として、施設を良好な状態に保つとともに、積極的な広報による利用促進に努めた。

「その他の事業(相互扶助等事業)」としては、【他 1】企業連合会等から受託する事業を実施した。

## 2 中小企業勤労者等に対する福祉事業

市内の中小企業の従業員と事業主の福祉の向上を図るため、充実した福利厚生サービスを提供するとともに、千葉県勤労者福祉サービスセンター(以下「サービスセンター」という。)への加入促進に努めた。

また、会員アンケート調査結果を踏まえサービス等の見直し、拡充を図った。

平成 28 年度においては会員 5,500 人を目標に、新規開業者や未勧誘事業所等に対し、勧誘ダイレクトメールを送付するとともに、協力団体等の協力を得て、積極的に加入促進活動を展開することにより、会員数の増加につながった。

「公益目的事業」としては、【公 2】勤労者等の福祉に関する事業を実施した。

この事業は、中小企業の生活安定を目的とした融資あっ旋を行うとともに、従業員及び経営者を対象とした退職金制度等の加入あっ旋や今年度新たに、サービスセンター退会後も継続可能な生命・医療共済のあっ旋を開始した。

また、会員の健康の維持増進、自己啓発・余暇活動の充実を図るため、人間ドック等の助成、宿泊・施設利用の助成、各種チケットのあっ旋販売や交流会を開催した。

中でも、財団設立 15 周年記念事業として開催した、東京ディズニーリゾートパーク・ファン・パーティーは、多くの会員が参加し、会員間の交流の場を提供することができた。

「その他の事業(相互扶助等事業)」としては、【他 2】共済給付に関する事業を実施した。

これは、会員の福祉向上を目的とした慶弔給付を行ったもので、一部の給付項目を除き、自治体提携慶弔共済保険契約を締結して実施した。

## 第2 事業内容

### 1 公益目的事業

#### 【公1】産業振興に関する事業

##### (1) 経営基盤強化・新事業創出事業

###### ア 経営・技術支援事業

###### (ア) 相談・技術相談【指定管理事業】

経営課題や法律問題について、コーディネーター・専門相談員・弁護士等による相談・助言を行った。

(単位：件)

相談件数	内 訳	
	主な目的別	主な内容別
1,595	<input type="checkbox"/> 創業 609 <input type="checkbox"/> 経営革新 489 <input type="checkbox"/> 商店街 148	<input type="checkbox"/> マーケティング 287 <input type="checkbox"/> 資金 208 <input type="checkbox"/> 経営全般 192

###### (イ) 経営・技術支援(専門家派遣)【補助事業(ニーズ対応型支援事業)】

経営・技術課題について、財団に登録された各分野の専門家を派遣し、課題解決のためのアドバイスや技術支援などを行った。

派遣件数	派遣日数
3 件	13 日

###### (ウ) 地域商業活性化支援(商業アドバイザー派遣)【補助事業(ニーズ対応型支援事業)】

商店街の活性化を図るため、専門知識を有するアドバイザーを現地に派遣し、商店街が実施する事業に対して診断・助言等を行った。

区 分	派遣件数	派遣日数
商店街	7 件	38 日
個 店	0 件	0 日
合 計	7 件	38 日

(エ) 特許等取得支援【補助事業(ニーズ対応型支援事業)】

新技術・新製品等の開発を促進するため、特許権取得に際し、随時相談に応じ、出願に関する支援を行った。

支援件数
6件

(オ) 認証取得支援(専門家派遣)【補助事業(ニーズ対応型支援事業)】

ISO、エコアクション21の各種認証規格の導入に必要な社内体制の整備や諸問題に対し、財団に登録された専門家を派遣し、円滑な認証取得を支援した。

派遣件数	派遣日数
1件	5日

(カ) 事業継続支援【補助事業】

円滑な事業承継及び緊急事態における危機管理対策への取り組みを支援するため、セミナーを開催するとともに、計画策定に際しての支援を行った。

a セミナーの開催

[BCP(事業継続計画)&経営革新セミナー]

開催日	会場	参加者数	内容
11月28日(月)	千葉商工会議所	26人	災害発生時における組織行動や、経営革新計画認定制度の仕組みについて情報提供を行った。

※ (公財)千葉県産業振興センターとの共催事業

[事業承継セミナー]

開催日	会場	参加者数	内容
2月16日(木)	千葉商工会議所	34人	計画的な事業承継対策の必要性や事業承継に取り組む上で、経営者が後継者と共に考えるべき様々な課題等について情報提供を行った。

※ 千葉商工会議所との共催事業

b 計画策定支援

区分	支援件数	支援日数
事業承継計画	1件	15日
事業継続計画	0件	0日
合計	1件	15日

イ 販路拡大支援事業

(ア) 新規市場開拓支援【補助事業(ニーズ対応型支援事業)】

優秀な技術や独創的なアイデアを活用した製品・サービス等の情報について、新たな販路拡大につなげるため、希望する見本市等への出展を支援した。

支援件数
17件

(イ) 商談会【補助事業】

首都圏全体の産業国際競争力の強化に向けて、九都県市連携による商談会の開催に参画した。

[第9回九都県市合同商談会]

開催日	会場	参加企業数	商談件数
2月2日(木)	さいたまスーパーアリーナ	302社	1,152件

(ウ) 海外事業展開支援【補助事業】

優れた技術・製品・サービス等を持つ企業に対して、海外企業との連携による経営基盤・技術力の強化、海外市場への進出等、様々な海外事業展開の可能性についてセミナーを開催した。

[わかる! できる! はじめられる! 越境 EC セミナー]

開催日	会場	参加者数	内容
12月1日(木)	ビジネス支援センター会議室	28人	越境 EC 市場の現状や参入にあたっての留意点等を紹介し、海外販路拡大に関する情報提供を行った。

(エ) 海外販路開拓支援【補助事業】

海外市場への販路開拓につなげるため、海外取引に必要となる製品改良や認証取得に関する支援を行った。

(オ) トライアル支援【受託事業】

千葉市が実施する千葉市トライアル発注認定事業のうち、審査業務の一部及び認定企業を対象とした新規市場開拓支援を受託した。

一次審査件数	本審査件数	認定商品	準認定商品	支援件数
31件	21件	11件	9件	0件

ウ 資金融資事業【受託事業】

千葉市の中小企業資金融資制度のうち、申請書の受付業務等を受託した。

受付件数	融資実績	
	実行件数	実行金額
2,493件	2,334件	39,879,064千円

エ 連携交流事業【補助事業】

(ア) ビジネス交流会

事業者・大学関係者等によるテーマごとのビジネス交流会を開催し、産学連携や産産連携による新事業創出へ取り組む契機とした。

[第1回：大きく拓けるドローンビジネス]

開催日	会場	参加者数	内容
10月25日(火)	ビジネス支援センター会議室	98人	ドローン技術の活用事例や千葉市の動向等を紹介し、ドローンビジネスを普及啓発するほか、ドローンの活用による新事業の可能性について議論する機会を設けた。

[第2回：新たなビジネスモデルとしての民間学童保育事業]

開催日	会場	参加者数	内容
12月9日(金)	ビジネス支援センター会議室	20人	異業種から「民間学童保育事業」への展開を促すため、先行する企業の取組事例をもとに、新たなビジネスモデルの可能性について議論する機会を設けた。

[第3回：千葉の未来を創る起業家フォーラム ～春の創業者交流会～]

開催日	会場	参加者数	内容
1月27日(金)	ビジネス支援センター多目的室	31人	千葉市・市原市・船橋市・四街道市との共催により、広域連携による創業支援活動の一環として、先輩起業家と起業準備者との交流による「つながり」を創出し、スタートアップ期における経営マインドの向上並びに創業の促進を図る機会を設けた。

[第4回：建設業界におけるIoT活用交流会 ～i-Constructionに乗り遅れないために～]

開催日	会場	参加者数	内容
2月13日(月)	ビジネス支援センター多目的室	20人	国土交通省が進めている土木工事のIoT化について、市場動向や先進組企業による事例紹介を行い、企業におけるi-Constructionの導入促進について議論する機会を設けた。

[第5回：高度外国人材の採用による雇用改善と活性化に向けて]

開催日	会場	参加者数	内容
3月14日(火)	ビジネス支援センター会議室	40人	外国人材雇用の動向や雇用時の留意点のほか、外国人材雇用による企業活性化事例の紹介を行い、中小企業における高度外国人材の雇用啓発・促進について議論する機会を設けた。

(イ) オープンイノベーション支援

中小企業等におけるオープンイノベーションによる製品・サービス開発を促進するため、開放特許を活用したビジネスアイデアの創出において「学」との連携を図り、実用化に向けたマッチング支援に取り組んだ。

また、当財団が「知的財産活用支援大賞」を受賞したことを受け、知財セミナーを開催し、市内中小企業への知財啓蒙に取り組んだ。

a 富士通(株)の特許技術を活用したビジネスアイデア創出プロジェクト

連携大学	内容
千葉工業大学 神田外語大学	6月から約7か月間にわたり、富士通(株)の開放特許を活用した新商品アイデアを学生グループが考案・ビジネスモデル化し、その実用化に向けたマッチング支援に取り組んだ。
	7月15日(金)、8月2日(火)：キックオフ会 10月11日(火)・24日(月)、11月7日(月)：ブラッシュアップ会・企業訪問マッチング
	11月11日(金)：千葉の学生が考案！ビジネスアイデア発表会 in CHIBAを開催(5チーム参加) グランプリ：チーム KUIS(神田外語大学)
	12月10日(土)：富士通(株)主催の知財活用アイデア全国大会2016が開催 41大学103チームの中から、ファイナリスト13チームに「チーム KUIS」が選抜され、ファイナリスト賞を受賞

b セミナーの開催

[千葉市産業振興財団が「知的財産活用支援大賞」を受賞!! 受賞記念セミナー「ベンチャー、中小企業をパワーアップする知財の活用 ～あなたの会社を知財で元気になしてみませんか!!～」]

開催日	会場	参加者数	内容
3月6日(月)	ビジネス支援センター会議室	27人	知的財産活用方法として、具体的に特許事例と商標事例を用いて知的財産の基礎からリスク対策まで情報提供を行った。

※ 日本弁理士会関東支部との共催事業

(ウ) 情報交流会

千葉市及びその周辺地域に本社を置く中堅・中小企業を理事長が訪問し、経営者と直接意見交換を行うことで、企業が抱える課題・要望の確認や今後の支援に関する交流を行い、企業及び当財団との連携強化を図った。

(エ) 支援機関連携強化

千葉市新事業支援体制における中核的支援機関として、各支援機関との連携強化を図り、新事業創出支援に向けた取り組みを推進した。



オ 産学連携事業【補助事業】

(ア) 産学共同研究促進支援

産学共同研究による研究開発や実証試験、試作品の製作など、事業化に向けた支援を行った。

No.	事業者名 [業種]	連携大学等	研究テーマ
1	(株)協同工芸社 所在地：美浜区新港 [製造業]	千葉大学大学院工学研究科	細文字発光箱型看板の新製造方法研究
2	(株)MPS 所在地：花見川区三角町 [生産用機械器具製造業]	千葉工業大学工学部	気相合成導電性ダイヤモンド成膜における金属系基材前処理法の開発
3	吉山プラスチック工業(株) 所在地：花見川区花島町 [プラスチック部品製造業]	千葉工業大学創造工学部	地域資源を利用した幼児、高齢者(介護含む)の為に積み木ブロックの試作開発

(イ) 産学共同研究費用助成(ニーズ対応型支援事業)

大学等との連携による新製品や新技術の研究開発に向けた支援を行った。

(ウ) 産学合同技術シーズ交流会

設立 15 周年記念事業として、第 1 部「研究者によるショートプレゼンテーション」、第 2 部「ポスターセッションによる交流会」を 4 大学 39 件の研究シーズ発表により開催した。

市内企業の技術特性等を大学等に事前提示し、市内企業の事業に関連する研究シーズを発表することで、相互の融合による新事業創出の支援を行った。

○ 設立 15 周年記念事業「産学合同技術シーズ交流会」

9 月 27 日(火)開催・参加者 142 人

参加大学等	研究シーズ
千葉大学	26 件
千葉工業大学	6 件
木更津工業高等専門学校	5 件
合計	37 件

[学生提案枠]

参加大学等	提案シーズ
千葉工業大学	1件
神田外語大学	1件
合計	2件

カ アイデアコンペ事業【補助事業】

第15回「ベンチャー・カップ CHIBA」を「一般部門」「ソーシャルビジネス部門」「学生部門」の3部門により開催した。

独創的な事業プランや技術を公募し、優秀なものにビジネスプラン発表の場を提供するとともに、マッチング支援及び必要に応じて事業化の支援を行った。

○ ビジネスプラン発表会 11月22日(火)開催・参加者134人

[一般部門]

賞	企業名	発表ビジネスプラン
グランプリ	(株)L&F 所在地：中央区問屋町	「日本空き家サポート」～安心と信頼の空き家管理の全国ネットワーク～
準グランプリ	(株)HIGH-STANDARD&CO. 所在地：中央区中央	お仕事するお母さんを助け、子供たちの基礎学力を飛躍的に向上させる、新学習保育事業
	スペクトラ・クエスト・ラボ(株) 所在地：中央区亥鼻	「波長可変半導体レーザ」で実現する分光計測システムの革新
	(株)永光自動車工業 所在地：若葉区小倉町	産学連携による子どもの発達段階に応じた成長を促進する次世代型遊具の開発。

[ソーシャルビジネス部門]

賞	企業名	発表ビジネスプラン
グランプリ	三立機械工業(株) 所在地：稲毛区山王町	障害者の働く場である施設・事業所の支援を目的とした「廃電線リサイクル事業」

[学生部門]

賞	氏名(学校名)	発表ビジネスプラン
グランプリ	葦苺 晟矢(早稲田大学)	昆虫飼料活用による食糧問題の解決

(2) 創業支援事業

ア インキュベート支援事業【指定管理事業】

(ア) 創業支援

創業前における事業計画のブラッシュアップや創業後のフォロー等を行うほか、インキュベート室入居者をはじめとした創業者に対する支援を行った。

(イ) インキュベート室入居者支援

a 店舗型ビジネスインキュベート室入居者向けアドバイザー派遣

施設入居者に対し、定期的に専門家を派遣し、店舗販売に関する改善すべき事項について実地指導を行った。

派遣期間	派遣回数
6～2月	9回

b 店舗型ビジネスインキュベート室入居者向けセミナー

施設入居者に対し、施設卒業後の安定した事業経営を支援するため、店舗経営者として必要な経営知識の習得を目的としたセミナーを開催した。

開催期間	開催回数
7～12月	6回

イ インキュベート室等管理運営事業

(ア) 本館・富士見分館インキュベート室【指定管理事業】

(平成29年3月末現在)

名称		入居可能室数(A)	使用許可済室数(B)	空室(A-B)	使用許可率(B/A)	
千葉市ビジネス支援センター	本館	ビジネスインキュベート室	14室	12室	2室	85.7%
		プレインキュベート室(ブース)	4室	3室	1室	75.0%
	富士見分館	ビジネスインキュベート室	8室	2室	6室	25.0%
		店舗型ビジネスインキュベート室	6室	0室	6室	0.0%
合計		32室	17室	15室	53.1%	

(イ) 創業支援施設(中央分館：CHIBA-LABO)【補助事業】

(平成 29 年 3 月末現在)

名 称		概 要
千葉県ビジネス支援センター中央分館	(愛称) CHIBA-LABO	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 施設概要: オープンスペースの「ワーキングスペース」に 30 席、セミナールームを併設した「カフェスペース」に 16 席を設置</li> <li>□ 利用会員: 59 人               <ul style="list-style-type: none"> <li>□ デイタイム 28 人</li> <li>□ ナイト&amp;ホリデイ 31 人</li> </ul> </li> </ul>

ウ 医工連携創業支援事業【受託事業】

千葉大亥鼻イノベーションプラザのインキュベーションマネージャー配置に関する業務を受託した。

(3) 人材育成事業

(ア) ビジネススクール【指定管理事業】

a ベーシック講座

既存中小企業の経営革新や市内での創業を促進するため、取り組みのポイントや留意点などを体験的に学び、人材の掘り起こしにつながる基礎講座を開催した。

(a) 経営革新基礎講座

[テーマ：経営革新に挑戦しよう！～事例から学ぶ経営革新計画～]

開催日	会 場	参加者数
6 月 21 日(火)	ビジネス支援センター多目的室	23 人

b パワーアップ研修

情報技術を活用した経営の合理化、販路拡大に向けた営業力の強化、創業に必要な知識の習得などを目指し、経営革新や創業を支援するための実践的な研修を開催した。

(a) パソコン研修

[テーマ：～使って覚える～ 販売・営業・業務管理の IT 活用実践講座]

開催日	会 場	参加者数
3 月 23 日(木)	ビジネス支援センター パソコン研修室	9 人
3 月 24 日(金)		7 人
合 計		16 人

(b) 創業者研修

[第1回] (単位：人)

開催日	会場	参加者数
6月25日(土)	ビジネス支援センター会議室	25
7月2日(土)		24
7月9日(土)		20
7月16日(土)		20
7月23日(土)		18
合計		107

[第2回] (単位：人)

開催日	会場	参加者数
9月10日(土)	ビジネス支援センター会議室	13
9月17日(土)		13
9月24日(土)		12
10月1日(土)		13
10月8日(土)		12
合計		63

c ニーズ対応講習

重点施策への取り組みをはじめ、中小企業等の補助金獲得や業界等が抱える専門・個別課題に対し、能力開発などニーズに即応した企業等の人材育成を支援する講習を開催した。

(a) 研究開発講習

[テーマ：従業員モチベーション向上！ 定着率を高めよう]

開催日	会場	参加者数
7月14日(木)	ビジネス支援センター会議室	20人

[テーマ：目からウロコ！ 中小企業が絶対知るべき売上UP術を教えます!]

開催日	会場	参加者数
9月15日(木)	ビジネス支援センター会議室	21人

[テーマ：人手不足における中小企業の採用とは ～大企業ではできない一点突破作戦～]

開催日	会場	参加者数
11月18日(金)	ビジネス支援センター会議室	24人

[テーマ：知っておくべき経営法務のファーストステップ!]

開催日	会場	参加者数
3月10日(金)	ビジネス支援センター会議室	19人

(イ) 商業者育成講座【指定管理事業】

商店街リーダーや商業後継者の育成を図るため、商業関連のテーマで研修会を開催した。

[テーマ：超 初心者向け! パソコンを使って商売のネタ探し]

開催日	会場	参加者数
9月7日(水)	ビジネス支援センター パソコン研修室	18人

[テーマ：インターネットを使って商売のネタ探しⅡ]

開催日	会場	参加者数
2月22日(水)	ビジネス支援センター パソコン研修室	18人

(ウ) 経営力強化講座【補助事業】

市内における起業、新事業の創出及び既存市内企業人材のキャリア教育を促進するため、経営戦略や組織マネジメント、マーケティングなどの経営能力の強化を図る講座を開催した。

(単位：人)

開催日	会場	参加者数
11月12日(土)	ビジネス支援センター会議室	15
11月19日(土)		15
11月26日(土)		14
12月3日(土)		14
12月10日(土)		15
12月17日(土)		14
合計		87

(エ) 企業人材育成直接支援【自主事業】

組織研修の最先端メソッドである、レゴ®シリアスプレイ®の有効性を提案し、新たな社員研修の手法として認知していただくワークショップを開催した。

なお、レゴ®シリアスプレイ®手法を活用した組織研修は、公的な企業支援機関として初めて開催した。

[テーマ：レゴ®シリアスプレイ®体験型ワークショップ ～ブロックで創り出す理想の組織～]

開催日	会場	参加者数
2月27日(月)	ビジネス支援センター会議室	10人

(4) 産業情報提供・調査分析事業

ア 産業情報提供事業【指定管理事業】

(ア) ホームページ等

財団の支援事業に関する情報をはじめ、各種産業情報をホームページ等により発信・提供するとともに、関連支援機関等と連携を図りながら情報提供を行った。

新着情報の掲載件数	元気企業の掲載件数	セミナー等の掲載件数	ホームページからのセミナー等申込件数	メールマガジン配信件数
167件	12件	14件	243件	15,979件

(イ) 情報センター

「ベンチャー・カップ CHIBA」受賞企業紹介、元気企業紹介、新事業支援機関紹介等の情報発信を行った。

イ 調査分析事業【補助事業】

(ア) 地域産業資源の発掘・調査

優れたビジネスプランを持つ市内事業者を随時調査・発掘し、創業支援事業やアイデアコンペ事業など、新たな事業の創出支援活動に結びつけた。

また、これまでに財団の支援事業を活用した事業者に対しては、その後の事後調査及び効果測定に可能な限り努め、今後の継続支援に対する考え方並びに新たな支援施策の策定のための基礎資料とした。

(イ) 産業経済の調査研究

市内事業者が抱える経営課題や企業を取り巻く環境の変化及び成長産業に取り組む企業等の実態の把握に努め、今後の支援の方向性について検討した。

(5) 事業可能性評価委員会【補助事業】

ア 主要な支援事業を実施するにあたり、事業可能性評価委員会において支援対象企業等の審査・評価を行った。

開催回数	委員	主な議題
6回	9人(外部有識者及びコーディネーター)	インキュベーター室入居審査、産学共同研究テーマの採択等



## 【公2】勤労者等の福祉に関する事業

### (1) 生活安定事業【自主事業】

#### ア 融資あっ旋事業

会員及び登録家族に対し、教育・出産・結婚・医療・葬祭・災害復旧・育児休業・車購入・物品購入・住宅関連資金等を調達する場合に、市中金利より低利で融資が受けられるよう中央労働金庫千葉県本部と提携し、融資のあっ旋を行った。

申請件数	融資件数
6件	1件

#### イ 老後生活安定事業

##### (ア) 退職金共済制度等加入あっ旋

###### a 中小企業退職金共済制度(中退共制度)

独立行政法人勤労者退職金共済機構が運営する、中小企業の従業員向けの退職金制度である「中小企業退職金共済制度」について、会員勧誘時や広報誌等を通じて制度の説明を行い、加入あっ旋を行った。

加入件数
1件

###### b 小規模企業共済制度

独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する、小規模企業の個人事業主や会社等の役員向けの退職金制度である「小規模企業共済」について、会員勧誘時や広報誌等を通じて制度の説明を行い、加入あっ旋を行った。

##### (イ) 団体保険加入あっ旋

###### a 全福ネット入院あんしん保険(団体総合生活保険(医療補償基本特約))

一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの会員を対象とした「入院あんしん保険」について、会員勧誘時や広報誌等へ募集告知を行った。

###### b ず〜っとあんしん共済(終身生命共済・個人長期医療共済)

一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの会員を対象とした「ず〜っとあんしん共済」について、会員勧誘時や広報誌等へ募集告知を行った。

(ウ) ライフプランセミナー

ライフステージに応じた有意義な暮らしの実現を支援するため、セミナーを開催した。

[テーマ：マイナス金利時代の上手なお金の殖やし方と残し方]

開催日	会場	参加者数
10月14日(金)	ビジネス支援センター会議室	8人

(2) 健康維持・増進事業【自主事業】

ア 健康・スポーツ施設等割引あつ旋事業

(ア) 温浴施設等利用券割引あつ旋

会員のリフレッシュと健康増進を図るため、施設利用券の割引あつ旋販売を行った。

(単位：件)

あつ旋の種類	販売件数
湯けむり横丁みはま	173
アクア・ユーカーリ	7
湯楽の里	30
大江戸温泉物語 浦安万華郷	23
セントラルスポーツクラブ	17
合計	250

(イ) 家庭常備薬割引あつ旋

会員の健康維持を図るため、割引価格で家庭常備薬のあつ旋販売を行った。

実施期間	販売件数
7月1日(金)～22日(金)	336件
1月4日(水)～23日(月)	392件
合計	728件

## イ 健康・レクリエーション事業

健康で豊かな生活を支援するため、会員間の親睦、健康づくりに役立つ事業を開催し、参加費用の一部助成を行った。

### (ア) 山登り教室

開催日	会場等	参加者数
5月28日(土)	美し森・八ヶ岳牧場 (山梨県)	19人

※ (公財)船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンターと共同開催

### (イ) ボウリング大会

開催日	会場等	参加者数
2月10日(金)	VEGAアサヒボウリング センター	44人

## ウ 健康診断等助成事業

### (ア) 人間ドック・検診費用助成

会員の健康管理のため、医療機関において人間ドック、各種検診を自己負担で受診した場合に、年度1回を限度にその費用の一部助成を行った。

#### [人間ドック]

種類	利用資格	助成件数
1泊2日コース	会員(資格取得後1年以上)	6件
	会員(資格取得後1年未満)	1件
	計	7件
日帰りコース	会員	700件
合計		707件

#### [検診]

種類	助成件数
乳がん検診	215件
子宮がん検診	128件
合計	343件

(イ) 予防接種費用助成

会員及び登録家族の健康管理のため、インフルエンザ予防接種を自己負担で受けた場合に、年度1回を限度にその費用の一部助成を行った。

助成件数
1,206 件

(3) 自己啓発・余暇活動事業【自主事業】

ア 施設利用助成事業

(ア) 会員証提示割引

会員及び登録家族の自己啓発・余暇活動の充実を支援するため、会員証の提示により各種施設を割引価格で利用できるように、割引協定契約を締結した。

割引協定契約施設数
118 施設

(イ) 契約施設利用券助成

会員及び登録家族の自己啓発・余暇活動の充実を支援するため、各種施設を利用した際の費用の一部助成を行った。

(単位：件)

助成の種類	助成件数
契約施設利用券 ※	13,642
東京ディズニーリゾート・コーポレートプログラム利用券	1,865
合 計	15,507

※ 契約施設利用券の内訳

(単位：件)

No.	施設名	件 数
1	鴨川シーワールド	212
2	那須りんどう湖 LAKE VIEW	29
3	マザー牧場	198
4	那須ハイランドパーク	51
5	T・ジョイ蘇我	3,208
6	スパリゾートハワイアンズ	8
7	稲毛海浜公園プール	193

8	酒々井ちびっこ天国	45
9	横浜・八景島シーパラダイス	117
10	DIC 川村記念美術館	42
11	千葉市美術館	28
12	京成ローザ <sup>⑩</sup>	2,150
13	千葉ポートタワー	83
14	千葉劇場	86
15	シネプレックス幕張	1,069
16	千葉市動物公園	638
17	千葉港観光船	61
18	ハンターマウンテン塩原	13
19	マウントジーンズ那須	5
20	富士急ハイランド	38
21	US シネマちはら台	1,533
22	千葉市科学館	96
23	セントレジャー舞子スノーリゾート	10
24	横浜ランドマークタワー	14
25	理容店	408
26	ドラゴンファーム	166
27	まーちゃん農場	349
28	小海リエックススキーバレー	2
29	高根ぶどう園	34
30	ホキ美術館	44
31	みはる野いちご園	6
32	うたゆの宿	4
33	ぐりんぱ	15
34	伊豆シャボテン公園	7
35	伊豆ぐらんぱる公園	17

36	石打丸山スキー場	2
37	ホテルニューオータニ幕張	61
38	千葉こどもの国	196
39	蓮沼ウォーターガーデン	127
40	さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト	9
41	ホテルオークラ東京ベイ	25
42	熱海シーサイドスパ&リゾート	2
43	湯沢中里スキー場	2
44	ムイカスノーリゾート	5
45	清水公園	19
46	アクアパーク品川	70
47	イオンシネマ幕張新都心	861
48	湯の郷ほのか 蘇我店	799
49	よしもと幕張イオンモール劇場	4
50	ビューティ緑ヶ丘	5
51	KINGS・KINGS SEDONA	1
52	アトリエヴィサージュ	4
53	都賀光明堂治療院	4
54	西千葉鍼灸治療院	3
55	桑原鍼灸接骨院スポーツマッサージ療院	4
56	TOHO シネマズ市原	333
57	フェアビアンカ	1
58	大江戸温泉物語 浦安万華郷	77
59	ゴルフパートナー千葉練習場	11
60	エバーグリーンホースガーデン	1
61	ガラス工房 砂あそび	1
62	ちはる農園	36
合 計		13,642

(ウ) 宿泊利用助成

会員及び登録家族に対し、旅館やホテルなどに宿泊した場合、年度2泊を限度に、その費用の一部助成を行った。

助成件数
4,748 件

(エ) レストラン利用助成

会員に対し、市内の契約レストランを利用した際に、その費用の一部助成を行った。

助成件数
738 件

イ 入場券等割引あっ旋事業

会員及び登録家族の自己啓発・余暇活動の充実を図るため、各種チケット等を特別価格にてあっ旋販売するとともに、チケット郵送料の一部助成を行った。

(単位：件)

あっ旋の種類	販売等件数
after5club チケット	51
ゆるり(広報誌)及びホームページ掲載チケット	649
千葉ロッテマリーンズ年間指定席	571
ジェフユナイテッド千葉年間指定席	68
ジェフグルメカード	847
映画観賞パスポート等	303
図書カード	471
トイカード(こども商品券)	165
クリスマスケーキ	158
クオカード	386
チケット郵送料助成サービス	362
合計	4,031

ウ 生涯学習等助成事業

(ア) 生涯学習講座等費用助成

会員に対し、中小企業診断士・社会福祉士・介護福祉士・調理師・保健師・栄養士・管理栄養士等の国家資格の受験対策講座を受講した場合に、受講費用の一部助成を行った。

また、会員及び登録家族に対し、生涯学習や趣味の充実を支援するため、他機関が主催する各種講座・教室等の受講費用の一部助成を行った。

助成の種類	助成件数
資格取得	4 件
推奨講座	56 件
合計	60 件

(イ) 推奨ツアー費用助成

会員及び登録家族の余暇活動の充実を支援するため、旅行会社が主催する各種国内パック旅行の中から推奨ツアーをあっ旋し、参加費用の一部助成を行った。

助成件数
94 件

エ 主催事業

(ア) 会員・事業所交流会

会員及び事業所間の交流を深め、事業所の PR の場や新たな視野を広げる機会を提供するため異業種交流会を開催するとともに、独身会員に対し、市域を超えた出会いと交流の場を提供するため独身者交流会を開催し、参加費用の一部助成を行った。

また、設立 15 周年記念事業として、会員交流会を開催し、参加費用の一部助成を行った。

事業名	実施日	会場	参加者数
異業種交流会	11 月 25 日(金)	京成ホテルミラマーレ	139 人
独身者交流会 ※	9 月 4 日(日)	船橋グランドホテル	30 人
<b>設立 15 周年記念事業</b> 会員交流会「東京ディズニーリゾート パーク・ファン・パーティー」	8 月 21 日(日)	東京ディズニーランド	587 人
合計			756 人

※ (公財)船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンターと共同開催



(イ) カルチャー教室

会員及び登録家族の自己啓発・余暇活動の充実を支援するため、初心者や親子が気軽に参加できる教室を開催し、参加費用の一部助成を行った。

事業名	開催日	会場	参加者数
ステンドグラス教室	10月22日(土)	ビジネス支援センター 会議室	10人
	2月25日(土)		11人
リース作り教室	11月12日(土)	ビジネス支援センター 会議室	20人
合計			41人

(4) 福祉情報提供・普及啓発事業【自主事業】

ア 福祉情報提供事業

(ア) ガイドブック・広報誌「ゆるり」等

会員に対し、サービスセンターが提供している事業・サービス等を周知するため、ガイドブック・広報誌「ゆるり」等による情報提供を行うとともに、会員以外的一般の方にサービスセンターを知っていただくため、広報誌を公共施設等で配布した。

情報提供の種類	発行回数	配布部数
ガイドブック	1回(4月)	6,200部
広報誌「ゆるり」	6回 (5・7・9・11・1・3月)	各25,000部
ゆるりぷらす	1回(12月)	20,000部
全福ネットガイドブック	1回(随時)	100部

(イ) ホームページ等

ホームページに会員専用ページを設け、会員限定の情報提供を行った。

イ 普及啓発事業

サービスセンターが提供しているサービス等の普及啓発を図り、新規会員の加入促進及び退会防止を図った。

[平成28年度会員数・事業所数の入退会状況]

(単位:人・事業所)

新規入会		退会		増減		3月末現在	
会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数
736	57	610	23	126	34	5,433	723

(ア) 会員加入促進活動

新規会員の獲得を図るため、会員募集広告を掲載するとともに、協力団体の主催する会合やイベントに出席し、サービスセンターの紹介及び提供しているサービス等についての説明や勧誘チラシを配布するなどの勧誘活動を行った。

区 分	内 容
広 告	千葉日報「暑中あいさつ広告」「千葉の親子三代夏祭り広告」
	千葉市観光協会「千葉とっておき 2017-2018」
	千葉市商店街連合会「千葉市商業祭プログラム」「市商連だより」

(公社)千葉市食品衛生協会、(公社)千葉東青色申告会、(公社)千葉市民間保育園協議会等の協力を得てPRを行い、新規事業所の獲得に努めた。

また、新規開業者及び未勧誘事業所等の情報収集を行い、加入勧奨ダイレクトメールを送付するなど、新規事業所の加入促進活動を積極的に展開した。

(イ) 会員退会防止活動

提供しているサービス等をより多く利用していただくことが会員の満足度向上、ひいては退会防止につながることから、会員事業所訪問時、改めてサービス等の内容の説明を行うなど、アフターフォローの徹底を図った。

また、併せて会員の意見・要望等の収集に努めた。

## 2 収益事業

### 【収1】産業振興施設の管理運営及び会議室の貸与等に関する事業

#### (1) 千葉県ビジネス支援センター管理運営事業【指定管理事業】

千葉県から管理の指定を受けた施設である千葉県ビジネス支援センターについて、利用者が常時安全で快適に利用できるよう管理運営を行うとともに、施設利用の促進に努めた。

[本館会議室等]

フロア	施設数	利用可能日	利用者数	合計
13階 「情報のフロア」	6室	月～土曜日 (年末年始を除く。)	85,251人	145,571人
14階 「創業のフロア」	2室	月～金曜日 (祝日・年末年始を除く。)	8,999人	
15階 「交流のフロア」	5室	年末年始を除く日	51,321人	

### 3 その他の事業(相互扶助等事業)

#### 【他1】企業連合会等から受託する事業

##### (1) 千葉市内陸企業連合会関係事務【受託事業】

同連合会が実施する研修会等の開催業務を受託した。

#### 【他2】共済給付に関する事業

##### (1) 共済給付金支給事業【自主事業】

会員の福祉向上を目的とした各種の慶弔給付を行った。

##### (ア) 自治体提携慶弔共済保険

(単位：件)

給付の種類	給付内容	給付件数	
祝金	結婚祝金	97	
	出産祝金(会員または配偶者)	135	
	在会祝金	5年	248
	永年勤続祝金	10年	186
		20年	85
	30年	31	
死亡保険金	病気・不慮の事故・交通事故	3	
弔慰金	配偶者	9	
	子	3	
	親(実・継・養・義)	96	
	火災等・自然災害による同居親族	0	
傷病休業保険金	休業14日以上	63	
後遺障害保険金	病気・不慮の事故・交通事故	2	
住宅災害保険金	火災等	0	
	自然災害	0	
合計		958	

(イ) 独自給付

(単位：件)

給付の種類	給付内容	給付件数
祝金	結婚祝金 ※	1
	出産祝金(会員または配偶者) ※	2
	子の入学祝金(小・中学校)	331
記念品	還暦祝	75
	古希祝	34
合計		443

※ 会員資格喪失後 3 か月以内に事由が発生した場合に限る。